

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】



1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	急カーブが連続する見通しの悪い主要幹線道路（県道）における救急活動（二輪単独の交通事故）での事案
3. 体験した事例の中心的要素	現場は急カーブが続く下り勾配の車線上で発生したもので、当初から二次災害の発生が懸念される状況であった。到着時の状況は、傷病者が対向車線の路側帯に坐位、さらに数メートル先に転倒した状態の二輪車を確認した。救急車は活動スペースの確保及び傷病者と隊員保護の観点から、現認位置より数メートル出越し、対向車線上に部署、活動直後から追突防止策として、誘導棒を点滅させ救急車の数メートル前の路上に置き、対向車へ注意を促した。その後、殆んど対向車は減速し注意運転していたが、1台の車両が誘導棒を踏みつけ、活動中の隊員の直前を走り去っていった。
4. 体験した事例の原因・理由	救急隊が行った危険回避の行為(点滅させた誘導棒での注意喚起)が必ずしも、十分であるとは限らないことを認識する必要があった。本件の場合、走り去った運転手は高齢者であったと思われる、今後、このような状況下では誘導員の配置等を考慮した増隊も視野に入れる必要性がある事案であった。

【体験した事例の直接的な原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。
------------------	-----------------

【体験した事例について】



1. 発生日時	平成 21 年 5 月 18 日 午後 6 時頃
2. 発生した当時の天候	曇
3. 発生した活動現場	屋外：幹線道路（県道）上
4. 体験した事例の種類	他人が、回答者を負傷させた。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	交通事故、
7. 事例体験時の活動	救急現場活動中期、 []
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	応急処置、
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者A	年齢[47]歳、勤続年数[27]年、現場経験年数[26]年、階級[司令補]、同様の活動[頻繁]、任務[複数隊の隊長]
○当事者B	年齢[27]歳、勤続年数[7]年、現場経験年数[6]年、階級[士長]、同様の活動[頻繁]、任務[機関員]
○当事者C	年齢[24]歳、勤続年数[2]年、現場経験年数[1]年、階級[副士長]、同様の活動[頻繁]、任務[隊員]
その他 (当事者が4人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過1	A	救急隊長として、現場指示	
経過2	B	機関員として、現着後は救急活動	
経過3	C	隊員として救急活動	
経過4			
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			

【その事例発生時の状況について】



- 事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思えるか？
 ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思えるか？

危険情報を把握、予見できた。集中力、注意力があった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用 방법이誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

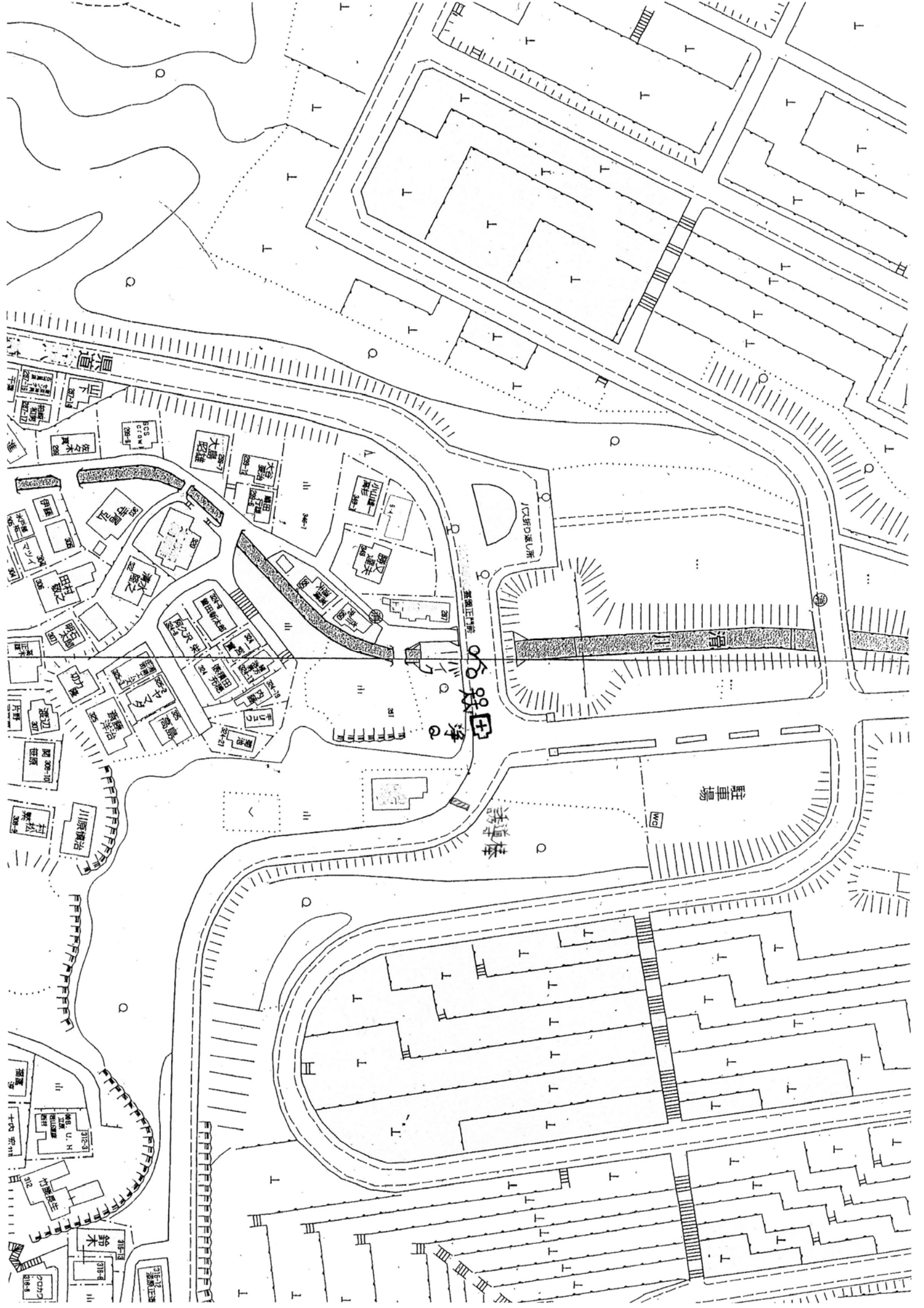
k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

いいえ	
-----	--



停車場

滑道

住宅

滑道橋

公園正門前

公園正門前

国道

大島

渡辺

川原

大島

渡辺

川原

大島

渡辺

川原

大島

渡辺

川原